

## 02, アルカロイド

Lyrics:Inami

甘美な言葉に犯されて  
穢れた心を赤く染め  
罪に魅せられたの  
後戻りはできない

溺れる快楽 甘い蜜  
絡み合う指先と  
臍気な理性が白く歪み落ちてく

狂ったように貪る赤い果実  
夢のよう  
薔薇よりも真紅な血が滴り落ちてく  
これが現実(リアル)と  
気づいてしまった

孤独 不安 忘れましょう  
罪も禍も赦しましょう  
大丈夫 大丈夫 ここにいるよ  
言われた通りにしましょう

気持ちいい事をさ したいだけ  
何もかもを忘れてさ  
嘘や妄想愛したいだけ  
壊れるまで

狂ったように貪る赤い果実  
夢のよう  
薔薇よりも真紅な血が滴り落ちてく  
これが現実(リアル)と  
気づいてしまった

# 03, marionette

Lyrics:Honoka

零れ落ちた痛みも  
交わる事ない道も  
恨み睨んだって  
救いの手ないまま  
明日を数え強がること  
覚えたのずっと前から

偽る事慣れてた  
今日は何に成れるかな  
重なる声  
いっそ終わりにしようかどうせ  
使い道は一つだけ  
同じ場面繰返す  
瞞しのストーリー

ねえ月夜に隠したでしょう  
何処かで聞いたの  
ずっとなんて無いのよ  
希望も未来も

ガラス窓に映る  
此処がステージなのよ  
邪魔しないで今はまだ  
思考 糸に委ねるの  
刻まれていく貌 私、マリオネットね  
止まる事なんて出来ない  
支配 絡み 纏れていく

Ah 今宵も綺麗に飾って  
はしたなく踊るの

乾いた瞳まで 私、マリオネットね  
美しい御伽噺ね 何てつまらない

信じた 噂、虚言、嘘を重ね  
騒めく ノイズ、真の、異物塗れ  
消えない 理屈、祈り、狡い怯者  
囚われた「幸」「不幸」

信じて 抗うほど糾えるの  
見つけて 臉裏の歪む秘密  
いつかは 消え去りたい  
らしく居たい  
泡沫の刻愛し

ねえそれでも離れられない  
絶え間ない愛も  
味気ない景色も  
はっきりと見えるの

ガラス窓に映る  
此処がステージなのよ  
邪魔しないで今はまだ  
思考 糸に委ねるの  
刻まれていく貌 私、マリオネットね  
止まる事なんて出来ない  
支配 絡み 纏れてく

Ah 哀しい唄にも濡れずに  
無我夢中で踊るの

乾いた瞳まで 私、マリオネットね  
美しい御伽噺ね 何てつまらない

# 04, SALVATION

Lyrics:Inami

これでもまだかろうじて  
生きてるんだ  
耳障りな声 丸めてポイ  
まだ戯言鳴り響くなら  
受容体阻害して夢を見ましよう  
目覚めはどう? ああもう最悪だ  
今日やること? ああもう何だっけ  
劣等、羨望、エゴ、毒を吐き出し  
今日も世界平和を祈るのでした

翼広げあの虹掴もう  
くだらない理想郷  
腐った秩序に従うことで  
存在価値が生まれるリアルに  
狙い定めて準備はOK?  
神の御加護があらんことを  
救いの鉄槌を

壊しましよう  
救いの鉄槌を

赦しを乞う印  
リスト刻むカンストまで  
明日を拒む世界  
正解じゃない  
形のない未来  
星降る夜に死にましよう  
運命(さだめ)に十字架を  
棺に鍵を

明日に向かって走り出そうよ  
くだらない理想郷  
自己犠牲が必然な  
この支離滅裂な笑えるリアルに  
狙い定めて準備はOK?  
神の御加護があらんことを  
救いの鉄槌を

壊しましよう  
救いの鉄槌を

手を伸ばして届かないなら  
齎して奪おう  
腐った秩序に従うことで  
存在価値が生まれるリアルに  
狙い定めて準備はOK?  
神の御加護があらんことを  
救いの鉄槌を

壊しましよう  
救いの鉄槌を

# 05, レプリカ。- feat. 初音ミク Lyrics:Inami

欲しかったのはホンモノだった

ah 12時過ぎミラーボール輝く

音の波が心地よくて

お願い誰か私をここから

さらってください

ふいに話しかけてくれたあなたと

夜の闇に駆け出したね

路地裏あなたと私の温もり

ひとつに重なる

魔法が解ける前に言った

あなたのやさしいそのセリフ

聞こえないフリして

やり過ごせばよかったな

いつでもあなたの温もり求めてる

もうレプリカでは満たされないよ

都合のいい言葉や

知らなかったキス

あなたに溺れた

好きになってはダメなことわかってた

一番じゃなくていいから

そばにいてよ

傷を慰めるあなたのいない

夜はもう嫌よ

欲しかったのはホンモノだった

ah 飽きられないように色んなことを

あなたのために覚えたの

真夜中だけの「好き」という言葉に

すがりついてた

始発で帰るあなたの部屋

私の知らない腕時計

見て見ぬフリして出ていく

午前5時過ぎに

いつでもあなたの温もり求めてる

もうレプリカでもいいから欲しい

都合のいい言葉や

知らなかったキス

あなたに溺れた

好きになってはダメなことわかってた

一番じゃなくていいから

そばにいてよ

傷を慰めるあなたのいない

夜はもう飽きた

他の温もり重ね

あなたを思い出して

馬鹿なことして無駄に傷つき

何してるのかな

私の心見透かしたようなLINE

無視で気づけにいつもの繰り返し

夜にしか会えない

いつものことだね

わかっていたけど

誰よりも好きな気持ちを隠さずに

本音と言ったならば楽になるのかな

あなたへの気持ち隠し続けることしかでき

ない

欲しかったのはホンモノだった

# 06, Floating

Lyrics:Inami

赤いTrainにゆらりゆられ

目的地はオアシス

過去のことは忘れてさあ歩きだそう

ゆるやかに流れる空

私の歩幅に合わせて

街に明かりが灯り沈みゆく

夜風が髪をなびかせ

憂いや不安を吹き消す

私の心を映す

都会のネオンがゆらめく

乗り換えたらずらりゆられ

目的地はどこだろう

ふわりあてもなく漂うそれもありかも

海を眺めるHighway

潮風が目に染みるの

今ではその痛みが愛おしい

水平線彼方にある

漂う私のまぼろし

月明かりが照らし出す

儚い素直な輪郭

fu-fu-fu-fu

fu-fu-fu-

夜風が髪をなびかせ

憂いや不安を吹き消す

私の心を映す

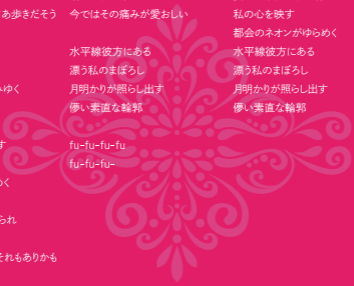
都会のネオンがゆらめく

水平線彼方にある

漂う私のまぼろし

月明かりが照らし出す

儚い素直な輪郭



# 07, another myself

Lyrics:Honoka

曇る瞳の 思い 飾られていく  
歪む鏡の中 知らない君だけ

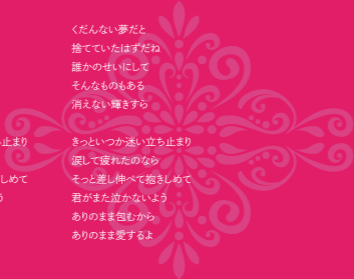
心芽吹いた 花も 色褪せていく  
先を歩く人は 眩しすぎたんだね

くだらない恋とか  
慣れていたはずだね  
大人の振りをして  
そんなものもある  
癒えない寂しさすら

くだらない夢だと  
捨てていたはずだね  
誰かのせいにして  
そんなものもある  
消えない輝きすら

きっといつか迷い立ち止まり  
涙して疲れたのなら  
そっと差し伸べて抱きしめて  
君がまた泣かないよう  
ありのまま包むから  
ありのまま愛するよ

きっといつか迷い立ち止まり  
涙して疲れたのなら  
そっと差し伸べて抱きしめて  
君がまた泣かないよう  
ありのまま包むから  
ありのまま愛するよ



# 08, 節操

Lyrics:Per

Can you tune my NO節操  
刺激だけ誘う  
燃やせ、望んで、直感で  
Don't think feel it 感じる？

ループでループな  
9時から17時へ wait to dive in  
どうやら何かしたけど何をしたの？  
夢見る頃まで並べて白い怪獣の  
僕らが担ぐ兵器で  
今週は最終章です

“報酬は入社後平行線で”  
“きつときつときつと色褪せる”  
なんてさこんな不誠実  
怠惰がずっと悲しい

楽園の遠く疾走の果てに  
平和を願うゆとりもない  
忘れた振りして深層は捨てて  
目覚ませ 一心不乱

Can you tune my NO節操  
急転な行動  
飽きたら明日の事は明日しよう

振り向きゃ桃源郷  
逃げるのも結構  
燃やせ、望んで、直感で  
Don't think feel it 感じる？

メロウな映画の幕切れ時は五月雨  
情性感想も妄想も湿って消え  
「その歳だったら何でもできるね」  
って待て  
いつまで経っても貴方より  
若くいれそうです

“残酷な 天使のように”  
“チックタックと 鳴る世界で”  
なんてさこんな理不尽  
22時が最も愛しい

後の祭りから延長戦の末  
月夜で踊る時間もない  
美味しいとこだけ全部食べて  
拘れ 一層波乱

Can you tune my NO 節操  
自我起こす方法  
満足だけそう言うのも湧かない

真昼のレイトショー  
好き好きな行動  
動け、掻搔いて、揺らして  
None principle 底にある？

Can you tune my NO節操  
刺激だけ誘う  
変わらず居ることだけ取り柄かい？

行き先は巧妙  
節操無しには酔う  
燃やせ 望んで 直感で  
Don't think feel it 感じる？

# 09, ワガママ。 Lyrics:Honoka

繰り返して見慣れた風景も  
これで最後　なんて何度目か  
君の声でだまして簡単に  
理解したフリ

柄にもなく浮かれてみたり  
そんな日々が多分好きなの  
ふたり並ぶ光　残す記憶  
消えてしまいそうだね

今だけでもそばにいさせて  
次がなくても　少しいい  
伝えたい想い隠して  
笑顔浮かべて

いつもと変わらないその仕草と  
少し冗談交じりのセリフ  
君の声が響いたんだ  
ああなんてことないけど  
もう解りはじめてる

お願いまだ聞きたくないの  
確かなコトばかりは言わないで  
終わり近づくとび　決めた覚悟  
ごまかしきれないよね

今だけでもそばにいさせて  
気づかないまま　逸らしたまま  
さよならの影落としたの  
本当は知ってた

曖昧でもそれでいいから  
夢の中にいたいだけなの  
いつかはとか勝手に期待もして  
好きになって　ごめんね

そんな声で　聞かないでよ  
言わないでよ　またね　なんて  
さよなら　言うから

これからもそばにいたかった  
滲んだ景色　好きだったな  
眉かなくなるまで想う  
最後にするから  
ワガママ言わせて



# 10, seaside without blue

Lyrics:Per

「人だかりと夏が嫌い」

ぶった背中

伸びた道をそのスピード

陽は遠く逃げていく

耳元 浮かんだ 甘い声を

波音(なをと)が飲み込む

一番遠くの季節にさよなら

伸びた袖元 隠した秘密は

seaside without blue

触れられないから

続くのでしょう 秋を待ってる

記憶は沈む深く遠く

彼方へたどり着くまで

「運命とは馬鹿な都合」

知った顔だ

屋根が落ちた砂の城は

じっと崩れるの待つ

日焼けと苦手な季節ふたつ

消せずに残るよ

忘れることすら得意な君なら

「最初からね」と海へと還すの

seaside without blue

遠く見えた帆は

行き先すら知らず漂う

例えば浅瀬を泳ぐ魚なら

砂のあとまできらめく星でしょう

seaside without blue

夕風が痛みが

朱く染めた街へ引かない

記憶は沈む深く遠く

彼方へたどり着くまで

# 11, スターマイン (2022 Rework) Lyrics:Inami

朝日差し込む窓に  
薫る雨上がりの空気

昨日とは何か違う  
そんな気がするの

色づく街の景色  
そよぐ青と光の粒  
まだ日が長い夜に  
君に出会ったよ

ふと目が合う  
忘れないあの瞬間(とき)  
茜空の彼方 入道雲

ココロの奥 溶かしたのは  
君のはにかんだ笑顔

初めてだよ 戸惑うように  
水面揺れる淡いセカイ  
知りたいんだ この想いが  
それとも夏のいたずら?

きまぐれな恋の陽炎  
知らないほうがいい?

色づいてた景色が  
君色に上書きされる  
当たり前になるまで  
時間はいらない

触れ合う小指  
茜色の頬に  
確かな言葉はいらなかった

忘れないよ こんな想い  
知らないほうがよかったよ  
ふいにみせる無邪気な顔  
私だけに見せてほしいの  
よくばりかな わがままかな  
溢れ出して止まらない  
ココロの声 口にしたら  
楽になれるのかな?

願いの花びら空に舞い上がる  
ひらり  
君の元へ届けてほしい  
伝えたい想い

抑えきれない この想いが  
時を越えたどり着いた  
怖いけれど 伝えるんだ  
セカイが涙で滲む

ココロの奥 満たされてく  
君への溢れる想い  
もう怖くない 大丈夫だよ  
言いたい  
「キミがスキです」

打ち上がった スターマイン  
夜空にはしげ降り注ぐ  
初めての恋の行方は  
ハッピーエンドかな...